



広報

ごじょうめ

昭和62年

3月1日

(毎月1日・15日発行)

No. 559



スキーコースを訪れた人たちでにぎわうファイヤーズルーム（手前）と食堂

広報紙中にある写真を欲しい方に
おあげします

恋地山荘

町の施設



発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100(代)

印刷／湖東印刷所 ☎ 0188 (52) 2430

赤い屋根と白い壁に丸太の柱が調和する恋地山荘。昭和五十七年、地域の人たちの研修、休養施設として、また地域農業振興の拠点施設として建設され、以来、「活力ある村づくり」に貢献してきました。

地下一階、地上二階建の内部には、和室、会議室のほか、食堂、浴室、トレーニング室、暖炉のある「ファイヤーズルーム」などが備わっています。また、敷地内には、テニスコートやゲートボールコートも整備されています。

恋地山荘は、恋地スキー場と隣接しており、付近一帯は太平山県立自然公園の一画です。今年の1月から宿泊できるようになりました。スキーコースも今シーズンからナイタースキーが楽しめるようになりました。美しい自然、その中のハイキング、キャンプ、スキーや溪流遊び、そして春の山菜、秋のきのこ採りなど、これらの観光やレクリエーションに結び付けた活用も図られています。

高松宮殿下の思い出

小熊順一（元秋田国体レスリング担当）



レスリングをご観戦される高松宮さま（中央）、左は日本レスリング協会会長の八田一朗氏、右は県レスリング協会会長の小玉正巳氏（昭和三十六年の秋田国体・五城目第一中学校体育館で）（写真提供・小熊順一さん）

昭和三十六年十月、第十六回国民体育大会が本県で開催され、本町はレスリングの競技会場として、新装成った五城目第一中学校体育館で成年男子と少年男子のレスリング大会が行われました。この時の開会式に高松宮殿下がお出ましになり、貴賓席で日本レスリング協会会長の八田一朗氏、同副会長の小玉正巳氏（飯田川町・秋田レス協会会長）の説明を聞きながら、笑顔で観戦

なさつて居られたのが目に浮かびます。そうした殿下の励ましもあって、本県レスリングの総合成績は、全国優勝の偉業を成し遂げました。閉会式後、中学生のブラバンを先頭に、小学校児童の鼓笛隊、本県選手団、同役員団が本町中心部をパレードし、要所要所で万歳を三唱したことを記憶の方も多いと思います。

その翌年四月十三日、北嶋

金森町長と県レス協会会長の小玉正巳氏が、このご答礼に東京高輪の高松宮邸をご訪問されました。この時の本町民の献上品は次のとおりです。

大吟醸福禄寿 二升

古川町 渡辺彦兵衛
大吟醸秋田山 二升

紀久栄町 菊地鶴松
和服用桐箪笥 一棹

一番町 石井金之助
特製飯櫃 一组

畠町 石川謙一郎
桐製檻張下駄 二足

新町 渡部久藏
金物一式（唐鍬等六点）

田町 石黒秀雄
特製鉛虫風鈴 一個

古川町 大原善志郎
銘菓うばふとこ 一箱

町菓子組合代表 佐藤栄治

次いで小玉会長が、昨年の国体で殿下から激励を受けて頑張った本県の選手が、全国優勝を成し遂げた事と、レスリングは競技そのものが東北健児の頑丈な性格、粘り強い性格に適応しており、レスリングの宝庫である事を実証してくれたことを報告申し上げました。そして、今後もっと広く深く進展させるために殿下の御名を拝借して、高松宮杯高校レスリング大会として、東北全県下に高校レスリングを普及したい決意である事をご説明し、何とかご許可願いたいと懇願申し上げました。殿下は将来、東北地方の隅々までレスリングが行きわたるために役立つならと、快くご承諾くださいました。

同年七月二十九日、第一回高松宮杯東北高校レスリング大会が、本町で開催されました。以来、一年も欠かさず実施し、本年で第二十五回を数えるに至りました。その大会は、去る二月七日、八日の両日、町広域体育館で開催され、地元秋田商業高校が六度目の優勝を飾ったとの事です。

第二十五回大会までの優勝校は次のとおりです。

- ▽第一回 秋田商業高校（秋田）
- ▽第二回 秋田商業高校（秋田）
- ▽第三回 仙台育英学園高校（宮城）
- ▽第四回 秋田商業高校（秋田）
- ▽第五回 光星学院高校（青森）
- ▽第六回 八戸工業高校（青森）
- ▽第七回 八戸工業高校（青森）
- ▽第八回 八戸電波高校（青森）
- ▽第九回 秋田商業高校（秋田）

この優勝の陰に去る二月三日、高松宮宣仁親王殿下ご逝去の報道があり、そして二月十日、斂葬の儀が執行されます。今はただ、このほどメラに収まつたあの温顔を思ひ浮かべ、恐れ多い事ながら、庶民的で我々と一緒に力をこめて冥福をお祈り申し上げる次第であります。

高松宮杯の優勝校

第一回高松宮杯東北高校

▽第十回 八戸工業高校（青森）

▽第十一回 仙台育英学園高校（宮城）

▽第十二回 秋田商業高校（秋田）

▽第十三回 八戸工業高校（青森）

▽第十四回 五城目高校（秋田）

▽第十五回 八工大第一高校（青森）

▽第十六回 五城目高校（秋田）

▽第十七回 光星学院高校（青森）

▽第十八回 東北工大電子高校（宮城）

▽第十九回 五城目高校（秋田）

▽第二十回 光星学院高校（青森）

▽第二十一年 光星学院高校（青森）

▽第二十二回 光星学院高校（青森）

▽第二十三回 光星学院高校（青森）

▽第二十四回 光星学院高校（青森）

▽第二十五回 光星学院高校（青森）

▽第二十六回 光星学院高校（青森）

▽第二十七回 光星学院高校（青森）

▽第二十八回 光星学院高校（青森）

▽第二十九回 光星学院高校（青森）

▽第三十回 光星学院高校（青森）

▽第三十一年 光星学院高校（青森）

▽第三十二回 光星学院高校（青森）

▽第三十三回 光星学院高校（青森）

▽第三十四回 光星学院高校（青森）

▽第三十五回 光星学院高校（青森）

▽第三十六回 光星学院高校（青森）

▽第三十七回 光星学院高校（青森）

▽第三十八回 光星学院高校（青森）

▽第三十九回 光星学院高校（青森）

▽第四十回 光星学院高校（青森）

▽第四十一年 光星学院高校（青森）

▽第四十二回 光星学院高校（青森）

▽第四十三回 光星学院高校（青森）

▽第四十四回 光星学院高校（青森）

▽第四十五回 光星学院高校（青森）

▽第四十六回 光星学院高校（青森）

▽第四十七回 光星学院高校（青森）

▽第四十八回 光星学院高校（青森）

▽第四十九回 光星学院高校（青森）

▽第五十回 光星学院高校（青森）

▽第五十一年 光星学院高校（青森）

▽第五十二回 光星学院高校（青森）

▽第五十三回 光星学院高校（青森）

▽第五十四回 光星学院高校（青森）

▽第五十五回 光星学院高校（青森）

▽第五十六回 光星学院高校（青森）

▽第五十七回 光星学院高校（青森）

▽第五十八回 光星学院高校（青森）

▽第五十九回 光星学院高校（青森）

▽第六十回 光星学院高校（青森）

▽第六十一年 光星学院高校（青森）

▽第六十二回 光星学院高校（青森）

▽第六十三回 光星学院高校（青森）

▽第六十四回 光星学院高校（青森）

▽第六十五回 光星学院高校（青森）

▽第六十六回 光星学院高校（青森）

▽第六十七回 光星学院高校（青森）

▽第六十八回 光星学院高校（青森）

▽第六十九回 光星学院高校（青森）

▽第七十回 光星学院高校（青森）

▽第七十一年 光星学院高校（青森）

▽第七十二回 光星学院高校（青森）

▽第七十三回 光星学院高校（青森）

▽第七十四回 光星学院高校（青森）

▽第七十五回 光星学院高校（青森）

▽第七十六回 光星学院高校（青森）

▽第七十七回 光星学院高校（青森）

▽第七十八回 光星学院高校（青森）

▽第七十九回 光星学院高校（青森）

▽第八十回 光星学院高校（青森）

▽第八十一年 光星学院高校（青森）

▽第八十二回 光星学院高校（青森）

▽第八十三回 光星学院高校（青森）

▽第八十五回 光星学院高校（青森）

▽第八十六回 光星学院高校（青森）

▽第八十七回 光星学院高校（青森）

▽第八十八回 光星学院高校（青森）

▽第八十九回 光星学院高校（青森）

▽第九十回 光星学院高校（青森）

▽第九十一年 光星学院高校（青森）

▽第九十二回 光星学院高校（青森）

▽第九十三回 光星学院高校（青森）

▽第九十五回 光星学院高校（青森）

▽第九十六回 光星学院高校（青森）

▽第九十七回 光星学院高校（青森）

▽第九十八回 光星学院高校（青森）

▽第九十九回 光星学院高校（青森）

▽第一百回 光星学院高校（青森）

▽第一百一回 光星学院高校（青森）

▽第一百二回 光星学院高校（青森）

▽第一百三回 光星学院高校（青森）

▽第一百四回 光星学院高校（青森）

▽第一百五回 光星学院高校（青森）

▽第一百六回 光星学院高校（青森）

▽第一百七回 光星学院高校（青森）

▽第一百八回 光星学院高校（青森）

▽第一百九回 光星学院高校（青森）

▽第一百十回 光星学院高校（青森）

▽第一百十一年 光星学院高校（青森）

▽第一百十二回 光星学院高校（青森）

▽第一百十三回 光星学院高校（青森）

▽第一百十四回 光星学院高校（青森）

▽第一百十五回 光星学院高校（青森）

▽第一百十六回 光星学院高校（青森）

▽第一百十七回 光星学院高校（青森）

▽第一百十八回 光星学院高校（青森）

▽第一百十九回 光星学院高校（青森）

▽第一百二十回 光星学院高校（青森）

▽第一百二十一回 光星学院高校（青森）

▽第一百二十二回 光星学院高校（青森）

▽第一百二十三回 光星学院高校（青森）

▽第一百二十四回 光星学院高校（青森）

▽第一百二十五回 光星学院高校（青森）

▽第一百二十六回 光星学院高校（青森）

▽第一百二十七回 光星学院高校（青森）

▽第一百二十八回 光星学院高校（青森）

▽第一百二十九回 光星学院高校（青森）

▽第一百三十回 光星学院高校（青森）

▽第一百三十一回 光星学院高校（青森）

▽第一百三十二回 光星学院高校（青森）

▽第一百三十三回 光星学院高校（青森）

▽第一百三十四回 光星学院高校（青森）

▽第一百三五回 光星学院高校（青森）

▽第一百三十六回 光星学院高校（青森）

▽第一百三十七回 光星学院高校（青森）

▽第一百三十八回 光星学院高校（青森）

▽第一百三十九回 光星学院高校（青森）

▽第一百四十回 光星学院高校（青森）

▽第一百四十一年 光星学院高校（青森）

▽第一百四十二回 光星学院高校（青森）

▽第一百四十三回 光星学院高校（青森）

▽第一百四十四回 光星学院高校（青森）

▽第一百四五回 光星学院高校（青森）

▽第一百四十六回 光星学院高校（青森）

▽第一百四十七回 光星学院高校（青森）

▽第一百四十八回 光星学院高校（青森）

▽第一百四十九回 光星学院高校（青森）

▽第一百五十回 光星学院高校（青森）

▽第一百五十一回 光星学院高校（青森）

▽第一百五十二回 光星学院高校（青森）

▽第一百五十三回 光星学院高校（青森）

▽第一百五十四回 光星学院高校（青森）

▽第一百五五回 光星学院高校（青森）

▽第一百五十六回 光星学院高校（青森）

▽第一百五十七回 光星学院高校（青森）

▽第一百五十八回 光星学院高校（青森）

▽第一百五十九回 光星学院高校（青森）

▽第一百六十回 光星学院高校（青森）

▽第一百六十一年 光星学院高校（青森）

▽第一百六十二回 光星学院高校（青森）

▽第一百六十三回 光星学院高校（青森）

▽第一百六十四回 光星学院高校（青森）

▽第一百六五回 光星学院高校（青森）

▽第一百六十六回 光星学院高校（青森）

▽第一百六十七回 光星学院高校（青森）

▽第一百六十八回 光星学院高校（青森）

▽第一百六十九回 光星学院高校（青森）

▽第一百七十回 光星学院高校（青森）

▽第一百七十一年 光星学院高校（青森）

▽第一百七十二回 光星学院高校（青森）

▽第一百七十三回 光星学院高校（青森）

▽第一百七十四回 光星学院高校（青森）

▽第一百七五回 光星学院高校（青森）

▽第一百七十六回 光星学院高校（青森）

▽第一百七十七回 光星学院高校（青森）

▽第一百七十八回 光星学院高校（青森）

▽第一百七十九回 光星学院高校（青森）

▽第一百八十回 光星学院高校（青森）

▽第一百八十一年 光星学院高校（青森）

▽第一百八十二回 光星学院高校（青森）

▽第一百八十三回 光星学院高校（青森）

▽第一百八十四回 光星学院高校（青森）

▽第一百八五回 光星学院高校（青森）

▽第一百八十六回 光星学院高校（青森）

▽第一百八十七回 光星学院高校（青森）

▽第一百八十八回 光星学院高校（青森）

▽第一百八十九回 光星学院高校（青森）

▽第一百九十回 光星学院高校（青森）

▽第一百九十一回 光星学院高校（青森）

▽第一百九十二回 光星学院高校（青森）

▽第一百九十三回 光星学院高校（青森）

▽第一百九十四回 光星学院高校（青森）

▽第一百九五回 光星学院高校（青森）

▽第一百九十六回 光星学院高校（青森）

▽第一百九十七回 光星学院高校（青森）

▽第一百九十八回 光星学院高校（青森）

▽第一百九十九回 光星学院高校（青森）

▽第二百回 光星学院高校（青森）

▽第二百零一回 光星学院高校（青森）

▽第二百零二回 光星学院高校（青森）

▽第二百零三回 光星学院高校（青森）

▽第二百零四回 光星学院高校（青森）

▽第二百零五回 光星学院高校（青森）

▽第二百零六回 光星学院高校（青森）

▽第二百零七回 光星学院高校（青森）



体育館いっぱいに詰めかけた人たちの
拍手に迎えられて入場する葛監督

徳島県池田高校野球部の名監督・萬文也氏（六十三歳）が、二月十七日、五城目高校で「人づくり・チームづくり」と題して講演しました。

五高生など千五百人が聽講

池田高校野球部の人づくりについて、自己管理が大切であるとし、日誌をつけることで、練習だけでなく授業についても反省、自己評価をさせていると語りました。また戒めを全員で守ることがチームワークであり、常識的練習の中での人間成長が人づくりであるとし、特別な練習はしていないことを付け加えました。

葛監督は、甲子園を目指す部員たちとの生活、体験、エピソードを織り交ぜながら一時間余り講演しました。初めに室町初期の能役者・世阿弥の著作「風姿花伝」を引用して、十三歳ころから十七歳ころまでは、大人になるための大変な時期であることを指摘。この時期に困難を乗り切る健全な体をつくり、将来の進路を決め、自主性、社会性を身につけなければならないこと

優秀な選手だけでは勝てない

育振興会会长でもある加賀谷町長が「池田高校は、この春

の選抜大会に出場することになつたので、遠い秋田からみんなで声援を送りたい」と喜んで歓迎しました。また、監督を歓迎しました。また、小林校長は「我が校ただ一校のために、はるばる四国からかけつけてくれた監督の男気を感じています」と選抜大会を控え多忙にもかかわらず講演を快諾してくれたことに感謝しています」と述べました。

最後に、レギュラーと控えの選手の血のつながった人間関係が大事であり、控えの選手たちがチームを支えてくれることを強調。監督になつたころは、勝つためには優秀な選手をそろえればよいと考えていたが、昭和四十九年、十一人の選手で春の甲子園に出場し準優勝したとき、技術だけでは勝てないことに気づいたと結びました。

さらに、一年生は体力づくりなどの練習が多く自分に勝たなければならぬ、二年生はレギュラーになるために仲間に勝たなければならぬ、三年生はレギュラーになれなかつた部員に思いやりを持たなければならないと語りました。そして、レギュラーになれなかつた選手が挫折しないように、やる気を起こさせるために心を碎くとも語りまし

都市と地方の交流はハード面(モノの流通)とソフト面(ヒト・ココロの交流)の両面で一致し、各地で発展していくますが、交流の中には次のように形態があります。

育課題となっています。

都會の子供たちの農山村体験、農山村の子供たちの都會体験は子供たちに強烈な印象を形成し、将来にわたる活動エネルギーを注入します。子供のころに印象深く焼きつけられた風景は「原風景」といわれ、その後の人生において陰に陽に影響を与えるといわれています。子供の体験の中に自然の偉大さと恐ろしさを印象づけ、労働と遊び、奉仕と学習の必要性を体得させておくことが、現代の重要な教

都市においては、食物の本物志向、自然志向により消費動向が多種・多様化の傾向にあり、農山村では天候や市場競争に擾乱される場合があります。地域の特産物やこれまで売れないと決めていた作物は「もうひとつの中」として、産地直送・ふるさとパッ

に気づき始めています。そして交流を通じて農山村が思っている以上に都市の人々は「農家人たちへの親近感」を持ち、農山村に対する理解が深まっています。

災害に対する防災体制は地域内の自主防災組織の整備だけでなく、全国的支援体制や地域社会間の支援体制が不可欠であります。疎開地の提供や救援物資の提供については、都市と農山村交流の重要な柱となっています。

高齢者の交流型

都市の高齢者が農山村の自然に接し、農作業・森林づくりをすることや、都市と農山村の高齢者がスポーツ・趣味の交歓、お互いの伝統・文化の習得を図ることは、高齢者の生きがいのひとつとして、高齢化社会が進行する中で注目されています。

千代田区との都市交流に向けて

2

カメラレポート



一般質問に都市交流など

第20回青年議会

町内の青年たちが議会形式で政治を学ぶ青年議会が、2月15日、役場で開かれました。

五城目町連合青年会（会長・石井勝義さん）が主催するこの青年議会は、青年の町政学習の場としてだけでなく、青年の意見を町政に反映させる機会にもなっており、今年が20回目。議員は同会員から選ばれた20人で、議長は宮崎博之さん（町村）が務めました。また、町当局からは町三役をはじめ教育長、部室課長が出席しました。

主催者を代表して石井会長が、「私たちは、町や先輩が築いたレールに乗って、20回という節目の青年議会を開くことができた。これまでの町当局、諸先輩のご努力に対し、私たちは町を思う情熱とエネルギーで応えたい」とあいさつしました。

正席で開かれた本議会では千田藤男さん（西野）と松橋正浩さん（浅見内）が一般質問を行い、これらの質問に対して町長が意見を述べました。一般質問は、都市交流、恋地スキーセンターを中心とした観光開発、郷土芸能の継承と保存、校歌の保存、青年会の拡張についての5件。

午後からは、総務、文教社会、産業、建設の四委員会が議会の常任委員会室で開かれ、青年たちの意見に対して、関係部室課長が助言を与えました。



午後からは委員会を開催～産業委員会



一般家庭の茶の間が舞台設定の寸劇

寸劇に拍手かつさい

婦人リーダー研修会

婦人リーダー研修会が、2月15日、町民センターで、町内の婦人会や若妻会、各種学級、グループの関係者約100人が参加して開かれ、意見交換の題材として演じられた寸劇が好評を博しました。

この研修会は、婦人団体活動に必要な知識と技術を身につけてもらうため、毎年2回、教育委員会の主催で開かれていますが、寸劇を取り入れたのは今回が初めて。寸劇の舞台設定は一般家庭の茶の間で、朝夕の2場面。父親と母親、それに祖父と息子が加わって、趣味やスポーツ、健康、地域社会について話し合うもので、その会話を通して参加者に生きがいのある人生を考えてもらうのがねらいです。

父親と息子は、公民館の伊藤興武さんと一関武彦さんが演じ、祖父は雀館児童館の渡辺礼吉さん、母親は婦人会副会長の泉谷弘子さんが務めました。1回の打ち合わせで本番でしたが、五城目弁とアドリブを交えた現実観あふれる演技に、会場はうなずいたり、苦笑したりで、最後は拍手かつさいでした。

また当日は、県教育委員会中央教育事務所の保坂廣治郎先生が、女性の自立について講演しました。

3月7日から13日までの一週間は、建築物に関する防災知識の普及、防災関係法令や助成制度の周知徹底、建築物防災対策の推進を図るための「建築物防災週間」です。期間中、県では、昨年二月の静岡県熱川温泉ホテル大東館火災、四月の静岡県峰温泉菊水館火災、七月の兵庫県社会福祉法人「陽気会」陽気寮火災などを教訓とし、特にたくさん的人に利用される特殊建築物を重点的に防災点検を行います。また現在、地震などの時、建築物の窓ガラスなどが落下して起くる災害を防止するため、建築物を調査し、危険な建築物の所有者や管理者に対して、改修などを指導しています。

毎年、火災や地震、がけ崩れなどによる被害は、建築物はもとより、多くの尊い人命も失われています。建築物を災害のない安全なものにするには、建築物の所有者や管理者だけでなく、それを利用する一般の人たちの理解が必要です。

県が特殊建築物を点検

3月7日～13日
建築物防災週間

住民税も国税も申告期限は3月16日



期限後

申告しないで済む場合

・申告期限を過ぎてから申告する場合は、罰せられます。

期限内

申告しなければならない場合

・昭和六十一年中に収入のある人

・国民健康保険に加入している人

・勤務先で給与支払報告書提出した人

・給与支払報告書を提出した人

・昭和六十一年中に収入のあつた人

・申告しなければならない人

・申告期限の十六日までに、申告を済ませてください。

申告期限の十六日までに、申告をしないと諸控除ができることがあります。また、申告をしなければならない人で、正当な理由なく申告しなかつた場合は、罰せられることもあります。

申告期限の十六日までに、申告を済ませてください。

申告期限は三月十六日です。町で、町内を巡回して住民税の申告相談を行っていますが、この申告相談に出席できなかつた方は、三月十日以後に役場においてになり、期限内に申告を済ませてください。

昭和六十一年度住民税申告期限は三月十六日です。

住民税

巡回相談に欠席した方は、10日以後に役場で申告を

① 事業をしている場合、不動産収入のある場合、土地や建物を売った場合などで、昭和六十一年中の所得金額の合計額が、基礎控除、配偶者控除、扶養控除などの所得控除の合計額を超える人

② 次のような場合は、確定申告をしなければなりません。
・年収が一千五百万円を超える場合、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が二十万円を超える場合など

③ 申告はできるだけ早めにお済ませください。
昭和六十一年分の所得税の確定申告は、二月十六日から始まりました。申告期限は三月十六日ですが、期限間近になりますと税務署は大変混雑し、落ちついて相談できなかつたり、長時間お待ちいただくこともありますので、確定申告はできるだけ早めにお済ませください。

国税

期限間近になると税務署が混雑します

申告しなくてよい人
・所得だけで給与支払報告書が町に提出されている人（勤務先で給与支払報告書の提出を確認してください）
・生活保護法により保護を受けている人
・申告相談に持参するもの
・収入支出を記入した帳簿

農業所得のある場合
・大農具の修理費が一機種一年間五万円を超えた場合、超えた部分の金額を領収書（証明書）で確認控除する

生命保険料、損害保険料、社会保険料の領収書または証明書
・雇用されている人は雇主の給与支払証明書
・医療費の領収書または証明書
・申告参考資料に記入したもの
・農業所得のある場合
・大農具の修理費が一機種一年間五万円を超えた場合、超えた部分の金額を領収書（証明書）で確認控除する

④ なお、確定申告をする必要のないサラリーマンでも、雑損控除や医療費控除、住宅取得（特別）控除などの控除を受けるときは、確定申告をする必要があります。源泉徴収された所得税が還付されます。還付を受けるために確定申告をする場合に、所得金額の合計額が二十万円以下であっても、これを含めて申告しなければなりません。

お知らせ

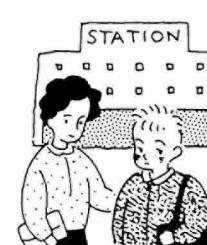
課税台帳を縦覧

62年度固定資産税台帳の縦覧を行っています。

△期間 三月一日～二十九日
△時間 午前八時半～午後五時（土曜日の午後と日曜日を除く）

登記問題などを

△場所 役場税務課



家出少年発見保護活動強化月間

無料で法律相談

秋田県司法書士会では、電話での無料法律相談を行っています。また、各司法書士事務所でも、無料で法律相談に応じています。

△期間 三月末まで
△日時 每週土曜日 午後一時から午後四時まで

相談内容

△不動産の相続、売買、贈与、交換、担保権などの登記に関すること
△会社、法人の登記に関すること
△裁判所へ提出する訴訟書類の作成などに関すること

イラストを募集

松本零士賞

秋田内陸縦貫鉄道（株）と角館町では、秋田内陸線の開業を記念した第一回「松本零士賞」イラストコンクールの作品を募集しています。作品の審査員は松本零士氏。

△問い合わせ
・応募はハガキで行うことになっています。イラストのテーマなどは、テレホンサ

ービス、スリーナイン☎0187-5413999へ。

△募集対象 小学生以上

△募集期間 三月十五日（日）

△送り先 T014-03
秋田県司法書士会
館町東勝樂丁19 角館町イ
ラストコンクール係

広報『あきた』を購読しませんか

二月十九日、秋田県自治会館で開かれ、席上、次の町職員が自治功労者（在職二十年）として表彰されました。
（敬称略・順不同）

五城目町へ



県出納局管財課職員	(6人)
12月3日	国際化に対応した農業問題
12月13日	懇談会委員
1月27日	河辺町技能組合 (17人)
仁賀保町建設技能組合	(13人)

41

町職員17人が

秋田県町村会定期総会が、二月十九日、秋田県自治会館で開かれ、席上、次の町職員が自治功労者（在職二十年）として表彰されました。

表
章

乳がんは、日本の女性には少なかつたのですが、昭和三十年代からジリジリと増え、昭和五十九年の死亡数は四千八百六十二人となりました。食物や生活様式の欧風化で乳がんが増えたものと考えられています。

乳がんのできやすい位置は乳房の外側上方が約四十四%で半分近くを占め、ついで内側上方が約二十五%、乳首付近が約十二%、外側下方、内側下方の順となっています。

乳がんは、女性ホルモンの

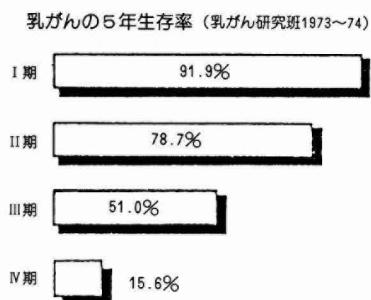
バランスの乱れが原因といわれますが、特に

- ①初潮の早かつた人
- ②未婚か晩婚の人
- ③子どもが少ない人
- ④離乳が早く中絶の回数の多い人

などは、日常気をつけて早期発見を心がけてください。

乳がんは自分で気をつけていれば、ごくわかりやすい症状、つまり乳房の中に小さな硬い、痛みのないしこりが見つかります。毎月生理が終わる一週間ぐらいあと、また

Stage	Survival Rate (%)
I 期	91.9%
II 期	78.7%
III 期	51.0%
IV 期	15.6%



乳がん
毎日自己検診を

法律相談室

運転免許の取り消しと行政訴訟

「そうするとAさんとしては、運転免許の取消処分を取り消してもらうしかないわけですね」

先生……間違った行政処分を争う方法としては、裁判

を達成するためには、その権限に基づき国民に対して一般的に行う処分のことを一般に行政処分といいますが、運転免許の取り消しもその一つです。このような行政処分は、たとえ間違いがあっても、処分が取り消されない限り一応有効なものとして取り扱われます。

・公安委員会に対し立てをしたり訴を起こしたりするのいつでもできるの

所に取消訴訟と呼ばれる行政訴訟を起こす方法と、その処分をした行政庁またはその上級の行政庁に不服申し立てをする方法の二つがあります。Aさんの場合けは、公安委員会に不服申し立ての一つである異議申し立てをするか、あるいは裁判所にその処分の取消訴訟を起こすか、いずれかの方法によることになります。

「取消訴訟は、たれを相手に、どの裁判所に起こせばよいのですか」

「訴訟を起こすと、その後はどうなるのですか」
先生……裁判所は、Aさんと公安委員会の言い分をよく聴き、必要な証拠調べをして判決をします。
運転免許の取消処分に限りらず、行政処分を争う行政訴訟については、ほかにも複雑な手続きがありますから、実際に訴訟を起こすに当たっては、専門家の意見を十分聞いてみることが大切でしょう。

知らないでも、原則として訴訟を起こすことができなくなります。ただし、先に異議申し立てをしていればそれに対する公安委員会の決定があつたことを知つた日から三ヵ月以内で、かつその決定の日から一年以内に訴訟を起こせばよいことになつています。

子どもの雪まつり

好天に恵まれ会場は歓声のいっぱい



力を合わせて「ワッショイ、ワッショイ」～綱引き大会

マイクに向ってお腹の底から「ワー」
～大声大会

第十一回子どもの雪まつりは、一月八日、恋地スキー場で、町内の子供たちなど千人余りが参加して開かれました。今年は例年になく雪が少なく、ゲレンデには地肌が見えるところもありましたが、当日はまぶしいくらいの好天に恵まれ、子供たちはいろいろな催し物を楽しんでいました。



縄の長さが勝負～縄ない大会

今回は、相撲大会やももちつき、綱引き大会など恒例となつてある催し物のほかに、新たに大声大会、縄ない大会、PK合戦が加わり、会場は子供たちの歓声、父兄の声援や笑いでいっぱいでした。大声大会はマイクに向って叫ぶ声の大きさで、また縄ない大会は一定時間にならぬ縄の長さで順位が決められました。大声大会、縄ない大会、相撲大会の入賞者は、閉会式で表彰されました。

また、昼食の時間には、豚汁千二百人分、もち六十キロが、参加者にふるまわれました。大声大会、縄ない大会、相撲大会の入賞者は次のとおりです。（敬称略）

【相撲大会】

▽高学年の部（五、六年生）
①佐々木正徳（五城目小）

▽大声大会、縄ない大会、相撲大会の入賞者は次のとおりです。（敬称略）

▽小学生二年の部
①草皆しげお（馬場目小五年）
②伊藤たえ子（富津内小二年）
③齊藤かおる（馬場目小二年）
▽女子の部
①伊藤たえ子（富津内小）
②一関貴文（五城目小）
③伊藤進（五城目小）
▽低学年の部（一～四年生）
①石井伸貴（五城目小）
②一関貴文（五城目小）
③伊藤進（五城目小）

▽小学生三年の部
①本間ゆきみ（五城目小）
②石井ひとみ（五城目小）
③佐々木まゆこ（五城目小）
▽小学校五年の部
①猿田かなこ（五城目小）
②小玉ちえこ（富津内小）
③金子晃（大川小）

お子様の将来を築く 進学ローン

《お気軽にご相談下さい。》

まごころかよう

五城目信用金庫



本店☎52-2115代・八郎湯支店☎75-2544代・若美支店☎0185-46-2315代・飯島支店☎45-8024代



ゴールめがけてキック～PK合戦

平泉と多賀城の間は、直線距離で約百キロメートルある。破竹の勢いの兼任軍は、その距離を一、二日で移動したものと思われる。

遠く出羽国から攻めのばつてきた兼任の騎馬軍団は、戦塵にまみれたままで多賀国府に入り、待っていた本・新留守氏の歓迎をうけた。

留守氏の同調を得たことは、兼任にとって大きな成功であつた。

しかし、兼任の電撃作戦に各地の御家人が各個撃破され、後手にまわっていた鎌倉方も、この頃になつてようやく態勢がととのつてきいていた。

文治六年（一一九〇）正月八日、海道大將軍に千葉常胤、山道大將軍に比企能員、追討使に足利義兼を任命して、勢いさかんとなつた大河兼任の反乱の鎮定をはかった。前年の奥州征伐に匹敵する鎌倉方の大軍が、やつと陸奥國に到着した。

『吾妻鏡』文治六年二月十二日条には、兼任は多賀国府に入る前に一迫で遭遇戦をして追討軍に敗れたようやく反乱軍へのシフトがしかれた。

鎌倉からの追討軍は、多賀城に迫っていた。多賀城は、古代の国府施設を中心とした小高い丘を利用した砦である。中・近世の城とは違ひ、敵の攻撃を支える程のものではない。休む暇

なく、兼任は城外で追討軍と戦わなければならなかつた。

栗原郡（宮城県）一迫で、兼任軍は追討軍と激しい合戦をする。

『吾妻鏡』文治六年二月十二日条には、兼任は多賀国府に入る前に一迫で遭遇戦をして追討軍に敗れたよう書いている。

『吾妻鏡』には、衣河の合戦で敗れた兼任軍は、北上川を渡つて逃亡し、兼任は浅虫（青森県）の辺りに隠れているといううわさがあると書かれている。

また二月二十三日条には、「大抵敗北、兼任逐電」とあり、三月一日条では「賊主兼任、未だ存亡を知らず」としている。

兼任は陸奥國の奥の地方に逃れて再起をはかるつもりであった。しかし兼任麾下の騎馬軍団さえ潰滅状態

の反乱軍に、加わろうとする在地豪族はいなかつた。

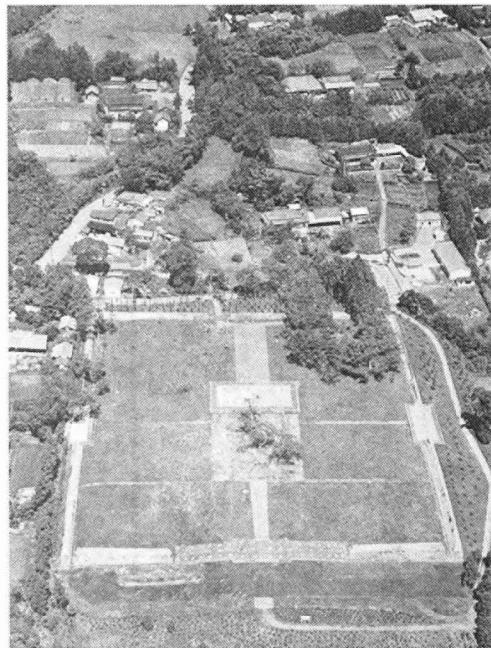
やむなく兼任は多賀城を目指すこととした。

ここで兼任は一敗地にまみれる。初めての敗戦であったが、それは再起不能の

大河兼任のなぞ

(23)

兼任最期 小野一二



空からの多賀城政府跡

敗戦であった。

『吾妻鏡』には、一迫で

敗れた兼任軍はばらばらに

なつて敗走したが、兼任は

それでもまだ五百騎を率い

ていた、とある。

兼任の最期もその例外ではな

数日前、一万余騎で多賀城を目指していった兼任のみじめな姿を見た平泉の人々は、前の年の藤原泰衡の敗残の姿をそれに重ねて顔色を失つた。

平泉に入った兼任は、あわただしく衣河の前面に防衛線を築くが、圧倒的な追討軍のまえに抵抗できるはずはなかつた。

『吾妻鏡』には、衣河の合戦で敗れた兼任軍は、北上川を渡つて逃亡し、兼任は浅虫（青森県）の辺りに隠れているといううわさがあると書かれている。

また二月二十三日条には、「大抵敗北、兼任逐電」とあり、三月一日条では「賊主兼任、未だ存亡を知らず」としている。

兼任は陸奥國の奥の地方に逃れて再起をはかるつもりであった。しかし兼任麾下の騎馬軍団さえ潰滅状態の反乱軍に、加わろうとする在地豪族はいなかつた。

やむなく兼任は多賀城を目指すこととした。

そこで対抗するには、冬の寒さと雪を味方にゲリラ戦本心であった。

文治五年夏、鎌倉方の精強振りを兼任は見ている。されど對抗するには、冬の寒さと雪を味方にゲリラ戦に徹底するのが彼の作戦であつた。

はじめの連勝に、兼任は自身のたてた戦略を忘れてしまつて、一万余の大軍も勝つていればこそ、その在地勢力の結集であつたが、それは「群集」にしか過ぎなかつた。敗戦となると、たちまちちりぢりとなつてしまふ群集であつた。

そして出羽国と異なり、農作業が始まる季節である。在地豪族が戦場を守つて自分の村に帰る時期であった。

二ヵ月余りで頼朝を驚かせた「大河兼任の乱」は終わつた。

まごころサービス!!

酒専門店 タカツ

五城目町中央通り 52-2262

どんな風呂釜・ボイラ-でも
修理します



☎52-9497

お鍋の炎を燃やして
豊田ワタナベ燃料

女子従業員
募 集

事務担当 1名
調理担当 1名



映写機操作講習会

大石隼	小玉望	筒井佳奈	忠市・とし子
茂・結花子	敏昭・由美子	達・一美	二女
二男	正作・長	館岡愛	昭辰町
小玉けい子	近藤明奈	長女	1月1日
次男・いく	和裕・光子	脇乙	1月3日
篠川久美	畠山和樹	古川町	1月3日
二女	正之・由美子	下山内	1月4日
長女	二男	浦横町	1月3日
		下樋口	1月8日
		昭辰町	1月11日

お誕生日
あめでとう
ございます



(亡父梅吉様の香典返しと
して)
一月二十八日
二千五百円 雀館 匿名
(身障者手当を寄付したも
の)
一月二十九日
二万円 古川町 工藤祐作
(亡母トク様の香典返しと)

上世帯――
2月1日現在
5,372人 (-8)
7,330人 (-5)
8,042人 (-3)
3,937世帯 (-2)
内は前月との比較

工藤貞之助	59歳	上山内 として
59歳	1月29日	築地町
1月29日	二月十三日	三万円 御藏町 渡辺昭三郎
三万円 御藏町 渡辺昭三郎	二月十七日	(亡母リノ様の香典返しとして)
(亡母リノ様の香典返しとして)	二月十七日	五万円 仲町 渡辺時治
五万円 仲町 渡辺時治	二月十八日	(亡妻シゲ様の香典返しとして)
(亡妻シゲ様の香典返しとして)	二月十八日	二万円 畑町 渡辺俊夫
二万円 畑町 渡辺俊夫	一月十四日	(敬称略)
(敬称略)	一月十四日	二万円 畑町

・二月十九日
三万円 湯ノ又
(亡父兼治郎様の香典返し
として)
・三万円 沢田石小太郎



電話で
町から
お知らせ

-52局の4141番

▽会場 八郎潟町公民館（役場）三階
▽内容 講義、操作演習、資格審査
精神障害者の医療、福祉の向上を図るため、秋田県精神障害者家族会

講演と映画の集い

▽ 申し込み・問い合わせ先
役場住民課 ☎ 52-2100

▽雀館児童館に寄贈
大川 八柳 繁
雑誌(学研)二十五冊
希望ヶ丘(五城目小五年)

▽ 日時 三月二十二日(日)
午前九時～午後四時

南秋視聴覚教育協議会 16ミリ映写機の操作技術講 習会を開きました。

▽申し込み期限 三月十日
▽申し込み先 公民館 52

開きます。

二〇メートル) 一本
下桶口町内会(一本)

善意

卷之三

卷之三